

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2013年6月17日～) 発表日: 2013年6月17日 (月)
 ~QE3の早期縮小懸念が後退すれば、市場混乱の主犯が浮き彫りに~

第一生命経済研究所 経済調査部
 担当 巖峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
6月17日(月)	日本	第3次産業活動指数(4月)		+0.2%	▲0.7~+0.9%	▲0.9%	前月比
	欧州	—					
	米国	NY連銀製造業景気指数(6月)	★	0.0	▲3.0~+3.0	▲1.0	
6月18日(火)	他	G8首脳会議(~18日:北アイルランド)	★★★				
		インド金融政策委員会		7.25%	7.00~7.25%	7.25%	レボ金利水準
	日本	20年債入札	★★				
6月19日(水)	欧州	独ZEW景況指数(6月)・期待指数	★	+38.1	+28.0~+45.0	+36.4	
		英消費者物価(5月)		+2.6%	+2.4~+2.8%	+2.4%	前年比
	米国	住宅着工(5月)	★★	95.0	90.0~100.0	85.3	万戸
6月20日(木)		消費者物価(5月)		+0.2%	▲0.5~+0.5%	▲0.4%	前月比
		同コア	★	+0.2%	+0.1~+0.5%	+0.1%	前月比
	日本	通関統計(5月)・貿易収支	★	▲12,028	▲14,200~▲9,100	▲8,819	億円・未季調
6月21日(金)	欧州	—					
	米国	FOMC	★★★★	0.25%	0.25%	0.25%	政策金利水準
		FOMC経済見通し発表	★★★★				
6月22日(土)		バーナンキFRB議長記者会見	★★★★				
	日本	ロイター短観・製造業(6月)	★			+7	DI
		・非製造業(6月)	★			+19	DI
6月23日(日)	欧州	欧製造業PMI(6月):速報値	★★	48.6	48.0~49.7	48.3	
		ユーロ圏財務相会合	★				
	米国	フィラデルフィア連銀景況指数(6月)	★	▲0.5	▲0.6~+2.0	▲5.2	
6月24日(月)		中古住宅販売(5月)	★	500	493~510	497	万戸
		景気先行指数(5月)		+0.2%	+0.1~+0.4%	+0.6%	前月比
		30年インフレ連動債入札	★				
6月25日(火)	他	中国HSBC製造業PMI(6月速報)	★★	49.4	48.8~59.0	49.2	
	日本	黒田日銀総裁講演	★★				
	欧州	EU財務相理事会	★				
6月26日(水)	米国	—					
6月27日(木)		—					
6月28日(金)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
 注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利はまちまち。日本では、金融政策決定会合で日銀が金融政策を何も変更しなかったこと、黒田総裁も金利上昇を抑制するような発言を行わなかったことを受けて、円高・株安の動きが強まった割には、金利の低下は限定的なものにとどまった。一方、米国ではQE3早期縮小懸念は残存しているものの、次回FOMCなどでそうした方針が打ち出されるとの懸念は小さいとの見方もあり、これまでの金利上昇は行き過ぎとして米国債には買い戻しの動きが入り、金利は小幅ながら低下した。

今週は、FOMCに関心が集まる。QE3早期縮小観測が市場を混乱させているとの報道が未だに目立つものの、米市場の動きを見れば市場が本気で早期縮小を懸念しているとはとても考えにくい。したがって、仮にFOMCでQE3の縮小に関し特段の言及が無くても、市場の反応は限定的、且つ短期的なものにとどまろう。すなわち、現状の経済データからは、QE3の早期解除を促すものは無いことを、(少なくとも日本

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

以外の)市場関係者はよく分かっているはずだ。問題は、QE3解除に関する行き過ぎた懸念が解消された後には、金利低下が促されなかった日本での金利急騰リスクが高まる点だ。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は下落。世界的に方向感に欠けるなか、軟調な推移をたどった。きっかけは、日銀が改めて金利上昇を抑制するような措置を講じなかったことによる失望で、日本株のみならず、世界に大幅株安の動きが伝播する場面が見られた。その後は好調な米経済指標の発表などでやや落ち着きを見せたものの、IMFが世界経済見通しを引き下げたことなども嫌気され、前週末水準を大幅に下回って越週する国が目立った。

今週は、米FOMCに注目が集まる。行き過ぎたQE3早期解除観測は、FOMC、ないしはその後のバーナンキFRB議長の記者会見で否定されると見込まれるが、そもそも米市場では同問題をそれほど織り込んでいたとは考えにくく、ポジティブ要因ではあるがサプライズではないだろう。ただし、万一早期縮小に前向きなトーンの話が出た場合には、現ファンダメンタルズでは米景気が保つとは考えにくく、株式市場は本格調整に入るリスクがある。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、低金利通貨が上昇する一方、新興国などの高金利通貨は対ドルで下落した国が目立った。円は、日銀が金融政策決定会合などで金利上昇を抑制するような方針を見せなかったことで急伸、対ドルでは1ドル=93円台まで円高が進んだ。

今週は、米FOMCに注目が集まる。議長の記者会見などで、QE3解除観測は行き過ぎとのトーンとなれば米金利にはある程度の低下圧力がかかるものの、世界的なリスク選好性の高まりから、ドルは対円では上昇すると見込まれる。ただし、そうした反応は米金利の低下余地がそれほど大きくないことから限定的で、一定程度落ち着いた後は日本の金利上昇による円高進展のリスクに要注意だ。

【商品市場】：図表は7ページ

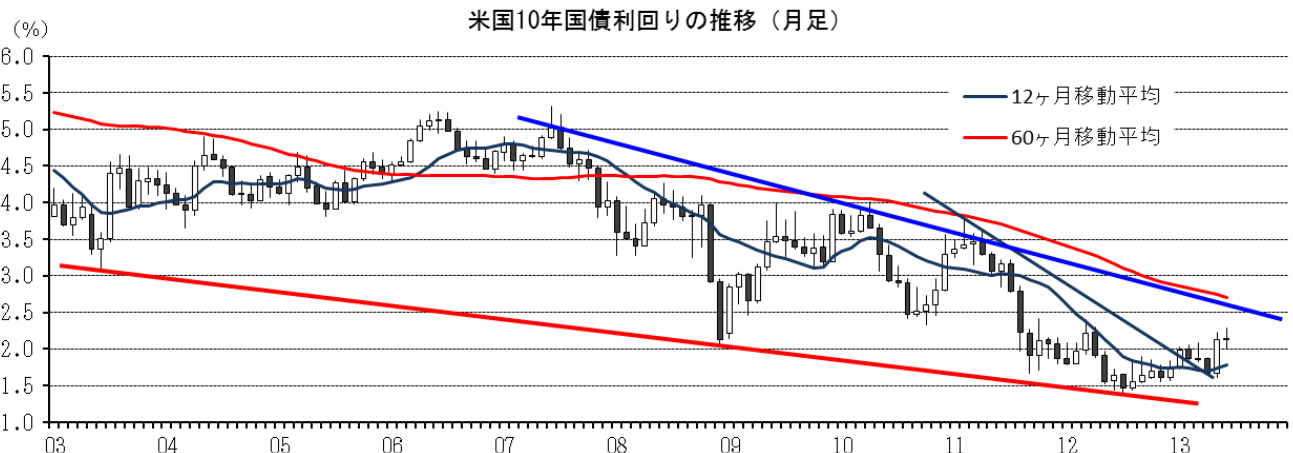
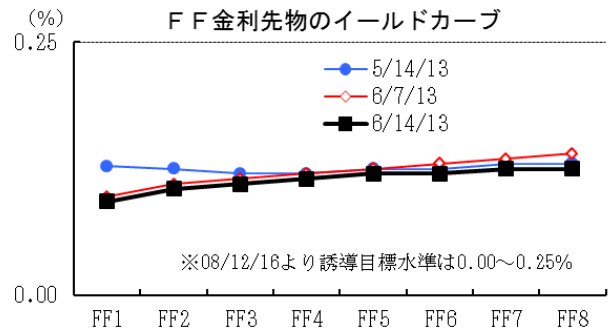
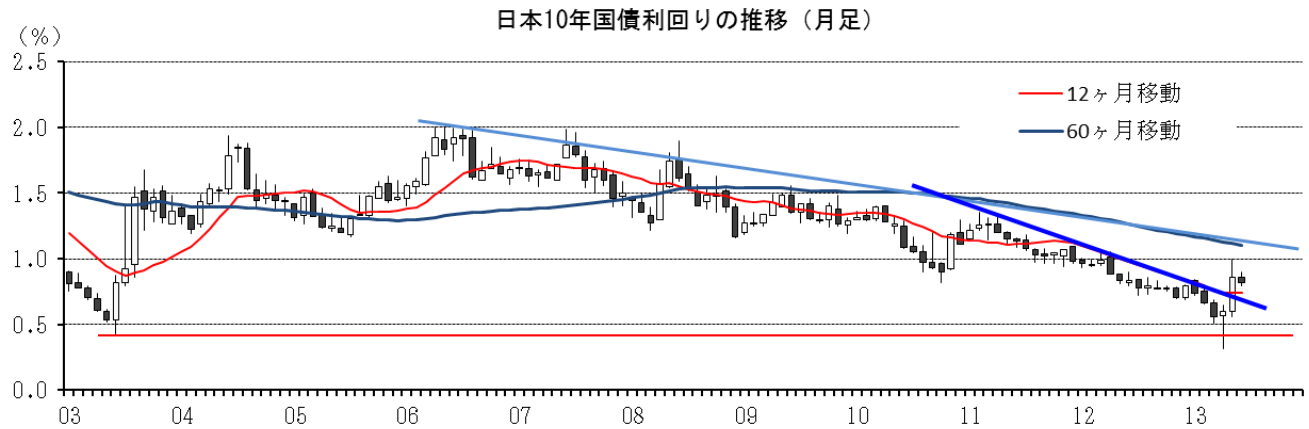
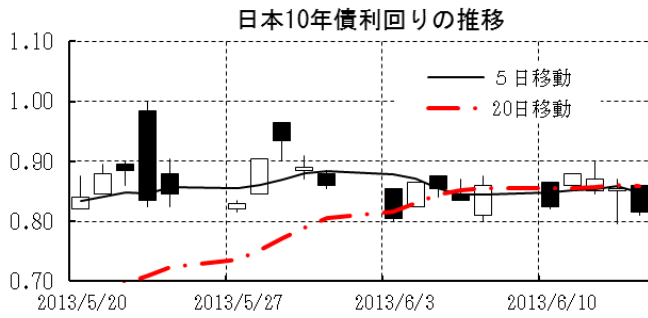
先週は、まちまち。日銀が金利上昇を抑制するような方針を示さなかったことをきっかけに世界的にリスクオフの流れが強まり、原油を含む多くの商品が下落した。ただし、WTIなどは好調な米経済指標を受けて反発に転じ、前週末水準を上回って越週した。

今週は、米FOMCと中国の製造業PMIに注目が集まる。FOMCでは早期QE3解除リスクは小さいとの見方により、商品市況にはプラスと見込まれる。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き									
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前		
2年	日本	0.131	+3	▲1	+1	+0	▲2	▲2	+0	+8	+2	+2	+2	▲2
	米国	0.270	▲2	+3	▲3	+0	+2	▲3	+1	▲3	+9	+5	+5	+1
	イギリス	0.398	+11	+7	▲1	+1	+5	▲14	▲4	+4	+13	+3	+3	+3
	ドイツ	0.126	+4	+10	▲5	▲3	+28	▲23	▲6	+4	+7	+6	+6	+11
	スペイン	2.197	▲279	+42	+12	+12	▲42	▲8	▲6	▲74	+24	+1	+13	+13
	ポルトガル	3.511	▲552	+104	+34	▲33	▲44	▲2	▲17	▲23	▲24	+17	+39	+8
	イタリア	1.722	▲291	+32	+20	+3	▲36	+30	▲1	▲83	+40	▲0	+8	+8
	アイルランド	1.016	▲560	+23	+10	+28	▲82	▲9	+0	▲37	▲14	+2	+11	+11
	ポーランド	2.729	▲201	+23	▲14	▲23	+8	+25	▲28	▲55	▲3	+15	+15	+15
	カナダ	1.107	+6	+7	▲3	+7	+2	▲21	+5	▲8	+15	+5	+5	+5
	メキシコ	4.210	▲40	+39	+0	▲10	▲26	▲17	▲12	▲21	▲8	+31	+2	+2
	オーストラリア	2.479	+11	▲4	+6	▲3	+13	▲9	+16	▲26	+2	+0	▲12	+12
	韓国	2.720	▲57	+16	▲1	▲2	▲6	▲13	▲9	▲2	+22	+15	▲3	▲3
タイ	2.771	▲42	+6	+11	▲6	▲6	▲6	▲6	▲6	▲6	▲3	▲1	▲1	
10年	日本	0.815	▲5	▲3	▲5	+10	▲6	▲8	▲11	+4	+34	+2	+0	+0
	米国	2.130	+49	+16	▲4	+14	+23	▲11	▲3	▲18	+44	+12	+4	+4
	イギリス	2.061	+33	+16	▲1	+5	+27	▲12	▲21	▲8	+31	+11	+7	+7
	ドイツ	1.514	+3	+14	▲3	▲7	+36	▲23	▲17	▲7	+32	+7	+4	+4
	ギリシャ	9.934	▲1862	+62	+47	▲423	▲125	+33	+146	▲142	▲221	+53	+8	+8
	スペイン	4.585	▲233	+24	+4	▲5	▲8	▲9	▲4	▲93	+28	+2	+11	+11
	ポルトガル	6.303	▲438	+87	+17	▲63	▲88	+20	+4	▲66	▲18	+8	+53	+53
	イタリア	4.279	▲185	+27	+9	▲0	▲19	+42	+3	▲87	+30	+2	+3	+3
	アイルランド	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
	ポーランド	3.719	▲156	+52	▲2	▲29	+20	+5	▲4	▲68	+26	+17	+16	+16
	カナダ	2.120	+32	+16	▲3	+10	+19	▲15	+4	▲18	+37	+11	+8	+8
	メキシコ	5.424	▲50	+85	+0	▲6	▲25	▲5	▲13	▲40	+43	+45	▲1	▲1
	オーストラリア	3.362	+44	+12	+11	+12	+18	▲10	+6	▲32	+38	+5	▲10	▲10
韓国	3.190	▲45	+32	+6	+13	▲6	▲16	▲14	▲3	+27	+18	+1	+1	
タイ	3.641	+8	+27	+4	▲4	+19	▲11	▲9	▲12	+6	+14	+11	+11	
長短スプレッド	日本	+68.4	▲7	▲2	▲5	+10	▲3	▲5	▲11	▲4	+32	▲0	+2	+2
	米国	+185.9	+51	+13	▲1	+14	+21	▲8	▲3	▲14	+36	+7	+4	+4
	イギリス	+166.3	+22	+9	▲0	+5	+22	+1	▲17	▲12	+18	+7	+4	+4
	ドイツ	+138.8	▲2	+4	+2	▲4	+8	+0	▲10	▲11	+25	+1	▲7	▲7
	スペイン	+238.8	+45	▲18	▲8	▲18	+34	▲1	+2	▲19	+4	+2	▲2	▲2
	ポルトガル	+279.2	+114	▲17	▲18	▲29	▲44	+22	+22	▲43	+6	▲9	+14	+14
	イタリア	+255.7	+105	▲5	▲11	▲3	+18	+12	+3	▲5	▲10	+2	▲4	▲4
	ポーランド	+99.0	+45	+29	+13	▲6	+12	▲20	+24	▲13	+30	+2	+0	+0
	カナダ	+101.3	+26	+10	+0	+3	+18	+6	▲2	▲10	+22	+6	+3	+3
	メキシコ	+121.5	▲11	+46	+0	+4	+1	+12	▲2	▲20	+51	+14	▲3	▲3
	オーストラリア	+88.3	+33	+16	+4	+15	+5	▲1	▲10	▲6	+36	+4	+2	+2
	韓国	+47.0	+12	+16	+7	+15	+0	▲3	▲5	▲1	+5	+3	+4	+4
	タイ	+87.0	+50	+20	▲7	+1	+24	▲5	▲3	▲6	+11	+16	+12	+12

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週前＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間				週間			
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	12686.52	+48.1	▲14.0	▲1.5	+10.0	+7.2	+3.8	+7.3	+11.8	▲0.6	▲5.7	▲6.5
	TOPIX	1056.45	+45.6	▲14.2	▲0.0	+10.0	+9.4	+3.8	+6.1	+12.6	▲2.5	▲4.9	▲6.9
	日経店頭	1804.10	+38.9	▲15.7	+5.1	+3.3	+11.6	+3.2	+9.3	+12.5	▲2.1	▲0.2	▲12.3
米国	NYダウ	15070.18	+19.1	▲1.0	▲1.2	+0.6	+5.8	+1.4	+3.7	+1.8	+1.9	▲1.2	+0.9
	S P 500	1626.73	+22.4	▲1.4	▲1.0	+0.7	+4.3	+1.8	+3.6	+1.8	+2.1	▲1.1	+0.8
	ナスダック	3423.56	+20.7	▲1.1	▲1.3	+0.3	+4.1	+0.6	+3.4	+1.9	+3.8	▲0.1	+0.4
	フィラデルフィア半導体	465.53	+26.1	+0.5	▲1.3	+2.6	+7.5	+3.4	+2.4	+1.8	+5.5	+1.5	+0.6
イギリス	FT 100	6308.26	+15.4	▲5.7	▲1.6	+0.5	+6.4	+1.3	+0.8	+0.3	+2.4	▲1.1	▲2.6
ドイツ	DAX	8127.96	+32.4	▲2.5	▲1.5	+2.8	+2.1	▲0.4	+0.7	+1.5	+5.5	+0.5	▲1.1
欧州	ダウ欧州50	2645.62	+14.9	▲5.4	▲1.8	+1.0	+2.5	+0.2	+1.9	+1.0	+0.7	▲1.3	▲1.8
ポーランド	ワルシャワWIG	48273.42	+22.9	+5.5	+0.1	+5.4	▲1.3	▲1.2	▲2.4	▲2.2	+8.3	+3.6	+0.8
ロシア	RT	1294.18	▲0.9	▲9.1	▲2.0	+6.5	+6.0	▲5.5	▲4.9	▲3.8	▲5.2	▲4.4	▲0.8
メキシコ	ボルサ	39269.30	+4.9	▲6.3	▲2.4	+4.5	+3.6	▲2.6	▲0.1	▲4.1	▲1.6	+2.6	▲3.3
ブラジル	ボベスパ	49332.34	▲10.9	▲9.8	▲4.4	+6.1	▲2.0	▲3.9	▲1.9	▲0.8	▲4.3	▲5.1	▲3.5
アルゼンチン	メルバル	3199.92	+46.1	▲8.8	▲7.2	+18.0	+21.3	▲12.0	+10.9	+13.8	▲9.3	▲0.6	▲1.1
オーストラリア	AS 200	4791.76	+18.5	▲8.2	+1.1	+3.2	+4.9	+4.6	▲2.7	+4.5	▲5.1	▲1.1	▲3.8
香港	ハンセン	20969.14	+11.5	▲8.6	▲2.8	+2.8	+4.7	▲3.0	▲3.1	+2.0	▲1.5	▲1.0	▲3.6
韓国	総合	1889.24	+0.9	▲4.0	▲1.8	+3.3	▲1.8	+3.3	▲1.1	▲2.0	+1.9	+1.4	▲3.9
台湾	加権	7937.74	+12.2	▲3.8	▲1.9	+1.6	+2.0	+0.6	+0.3	+2.2	+2.0	+0.5	▲1.9
タイ	SET	1465.27	+27.1	▲9.7	▲3.4	+5.1	+5.9	+4.6	+1.3	+2.4	▲2.2	▲2.8	▲2.9
インド	ムンバイSENSEX30	19177.93	+15.0	▲2.8	▲1.3	+0.4	+2.4	▲5.2	▲0.1	+3.5	+1.3	+0.3	▲1.7
中国	上海総合	2162.04	▲5.8	▲2.5	▲2.2	+14.6	+5.1	▲0.8	▲5.5	▲2.6	+5.6	+0.5	▲3.9
UAE	ドバイ金融市場	2399.58	+63.9	+6.4	▲0.9	+0.9	+16.3	+2.1	▲4.3	+15.7	+10.8	+2.7	+2.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株値、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株値を示す。

日経平均の推移



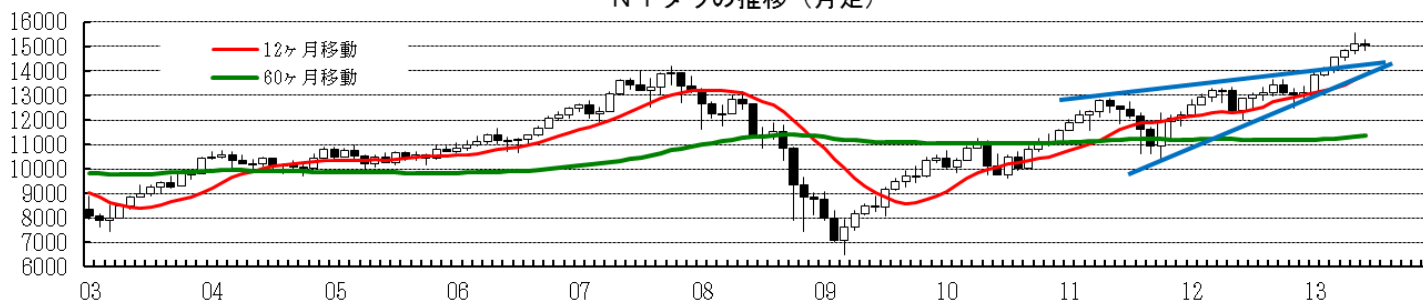
NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)

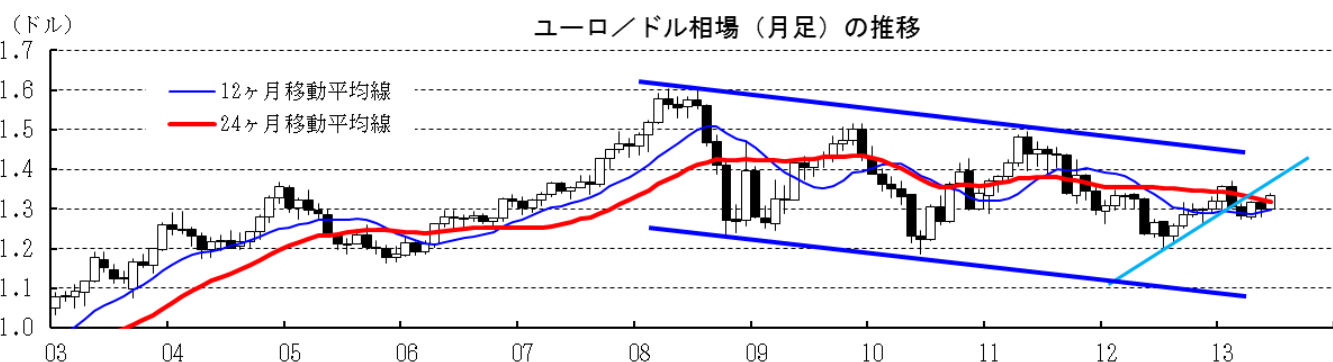
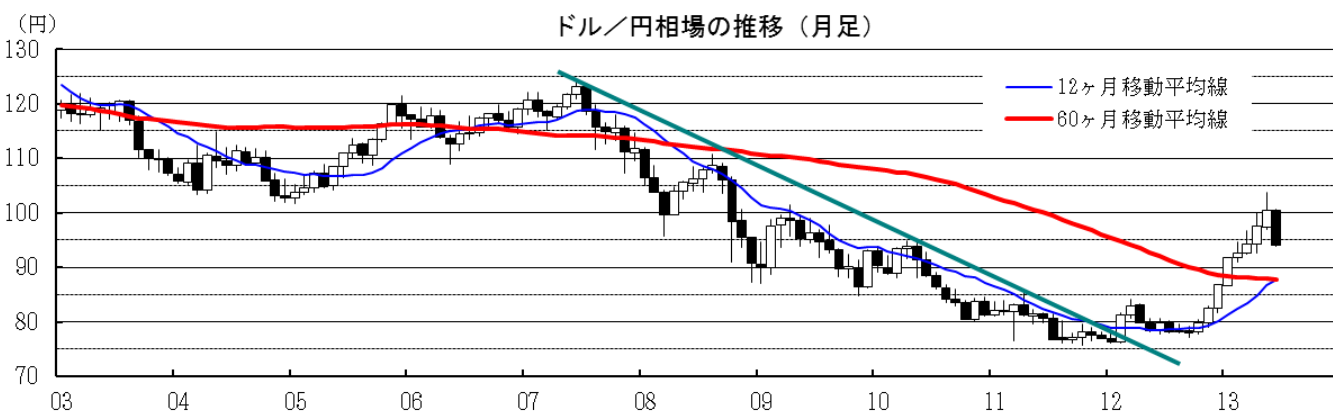
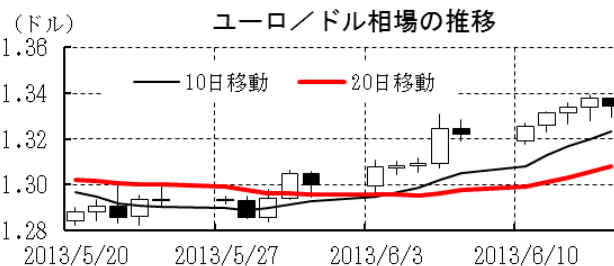


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	94.11	▲18.6	+8.1	+3.5	▲5.2	▲5.7	▲0.9	▲1.8	▲3.4	▲3.1	+0.8	+2.9
ユーロ	1.3346	+5.6	+3.3	+1.0	+1.6	+2.9	▲3.8	▲1.8	+2.7	▲1.3	+0.5	+1.7
イギリスポンド	1.5707	+0.9	+3.3	+1.0	+1.5	▲2.4	▲4.4	+0.2	+2.2	▲2.1	+0.5	+2.4
スイスフラン	0.9212	+3.1	+4.8	+1.6	+1.3	+0.6	▲2.9	▲1.3	+2.1	▲2.8	+0.7	+2.0
ポーランドズロチ	3.1786	+6.3	+1.4	+0.9	+2.2	+0.1	▲2.8	▲2.6	+3.0	▲4.1	▲1.4	+2.6
ロシアルーブル	31.673	+2.4	▲1.1	+1.6	+1.0	+1.7	▲2.0	▲1.4	▲0.2	▲2.7	▲2.4	▲0.8
カナダドル	1.0170	+0.5	+0.1	+0.3	+0.2	▲0.5	▲3.4	+1.3	+1.0	▲3.0	▲0.5	+1.7
メキシコペソ	12.712	+8.5	▲4.2	+0.3	+0.9	+1.1	▲0.6	+3.6	+1.5	▲5.6	▲2.1	+0.4
ブラジルレアル	2.153	▲4.7	▲6.8	▲0.7	+3.9	+3.0	+0.9	▲2.5	+1.0	▲7.0	▲4.4	+0.2
アルゼンチンペソ	5.331	▲18.7	▲1.8	▲0.5	▲1.6	▲1.2	▲1.4	▲1.5	▲1.3	▲1.9	▲0.4	▲0.3
NZドル	0.805	+2.8	▲1.8	+2.1	+1.0	+1.2	▲1.7	+1.4	+2.4	▲7.3	▲2.0	▲0.7
オーストラリアドル	0.9569	▲4.5	▲3.2	+0.8	▲0.3	+0.3	▲2.0	+2.0	▲0.4	▲7.7	▲0.8	▲0.8
韓国ウォン	1127.55	+3.1	▲1.4	▲0.9	+1.7	▲2.3	+0.3	▲2.5	+1.1	▲2.8	▲0.3	+1.2
台湾ドル	29.868	+0.2	+0.1	▲0.4	+0.1	▲1.7	▲0.5	▲0.5	+1.2	▲1.6	▲0.1	+0.7
シンガポールドル	1.2516	+2.1	▲0.7	▲0.2	▲0.1	▲1.3	▲0.1	▲0.2	+0.7	▲2.7	▲0.0	+1.2
タイバーツ	30.58	+2.8	▲3.1	+0.2	+0.4	+2.4	+0.2	+1.7	▲0.0	▲3.9	▲1.5	▲0.8
インドネシアルピア	9873	▲4.8	▲1.4	▲0.7	▲0.5	▲0.6	+0.3	▲0.6	▲0.0	▲0.7	▲0.2	▲0.1
インドルピー	57.59	▲3.5	▲5.1	▲0.6	▲0.7	+2.6	▲2.5	+0.3	+1.5	▲5.6	▲1.6	▲1.1
中国人民幣元	6.131	+3.8	+0.20	+0.04	▲0.08	+0.21	▲0.04	+0.17	+0.74	+0.49	▲0.05	+0.02

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

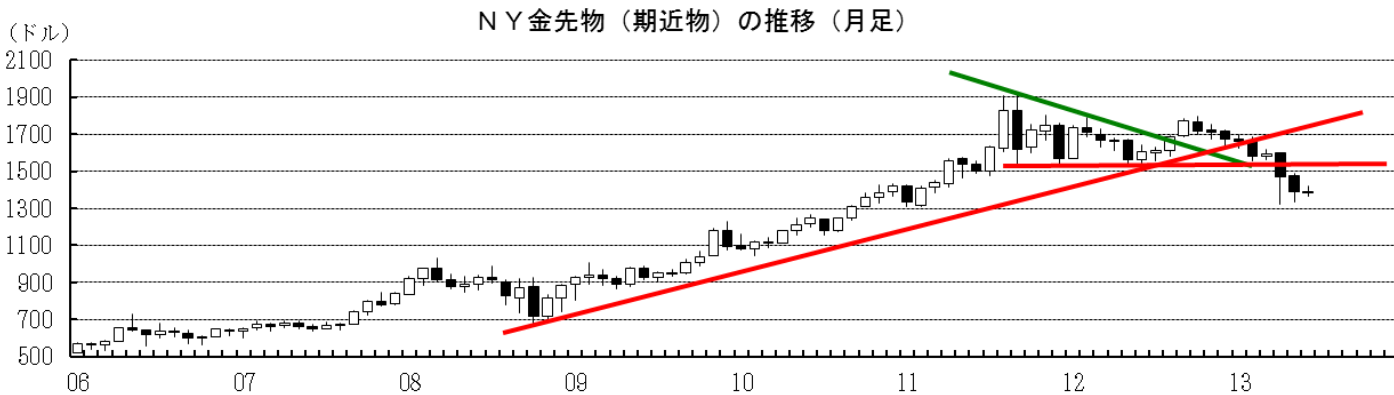
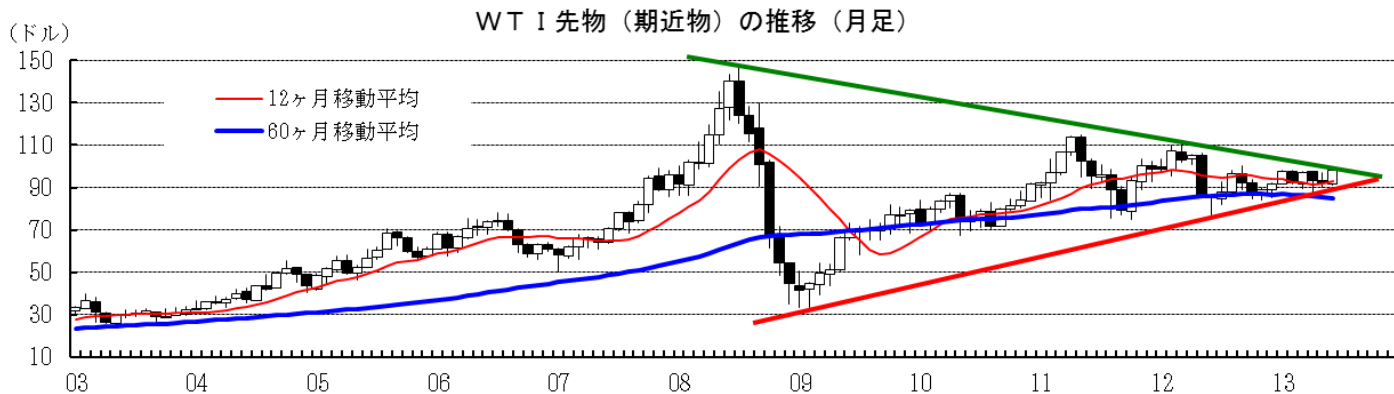
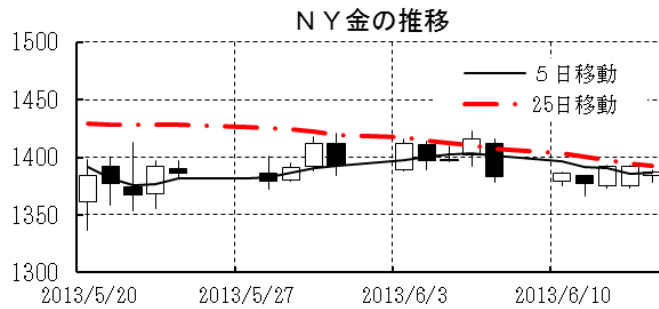
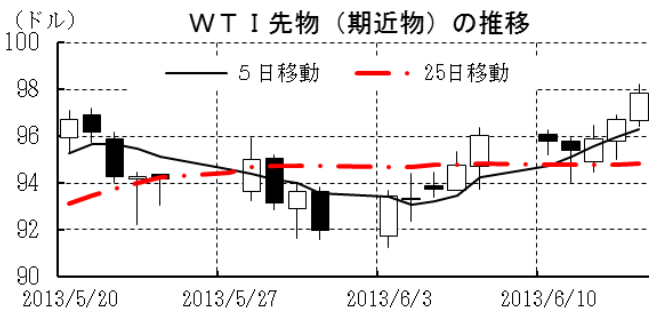
[商品]	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	97.85	+16.6	+3.9	+1.9	+3.3	+6.2	▲5.6	+5.6	▲3.9	▲1.6	▲2.3	+4.4
北海ブレント	105.93	+9.2	+3.1	+1.3	▲0.1	+4.0	▲3.6	▲1.2	▲7.0	▲1.9	▲2.2	+4.2
ドバイ	102.59	+8.1	+2.6	+2.0	▲1.2	+3.6	▲2.9	▲0.4	▲4.9	▲2.9	+0.0	+1.9
OPECバスケット	101.26	+6.3	+1.0	▲0.4	▲0.7	+4.2	▲3.3	▲1.7	▲5.7	▲1.9	▲0.4	+2.9
金 (NY)	1387.3	▲14.3	▲2.6	+0.3	▲2.1	▲0.9	▲5.0	+1.1	▲7.7	▲5.4	+0.4	▲0.7
銅 (LDN)	7,090	▲4.4	▲2.1	▲1.9	▲0.8	+3.0	▲4.3	▲3.5	▲6.4	+3.6	+0.1	▲1.1
アルミ (LDN)	1,851	▲5.3	▲0.3	▲4.6	▲1.0	+0.9	▲4.1	▲5.0	▲1.8	+1.9	+3.6	+1.8
鉛 (LDN)	2,109	+9.8	+6.6	▲2.5	+3.5	+4.3	▲6.1	▲7.4	▲4.0	+8.6	+6.4	▲1.7
ニッケル (LDN)	14,325	▲13.9	▲5.2	▲4.8	▲3.3	+7.4	▲9.4	+0.4	▲7.6	▲3.7	+0.1	+1.5
スズ (LDN)	20,395	+3.9	▲2.9	▲3.1	+7.1	+5.9	▲5.5	▲0.7	▲12.3	+2.6	▲0.7	+0.7
銀 (NY、現物)	22.09	▲22.9	▲5.6	+2.0	▲9.2	+3.6	▲9.3	▲0.7	▲14.2	▲8.5	▲0.6	▲2.7
プラチナ (NY、現物)	1,445	▲3.3	▲3.8	▲3.8	▲3.9	+9.0	▲5.6	▲0.7	▲4.2	▲3.2	+0.5	+3.0
小麦 (シカゴ)	680.75	+9.2	▲4.2	▲2.2	▲7.9	+0.2	▲9.2	▲2.8	+4.9	▲2.3	+1.1	▲1.3
大豆 (シカゴ)	450.70	+8.2	+9.4	▲0.4	▲4.9	+1.4	+2.0	▲6.9	+5.9	+4.4	+4.4	+1.2
コーン (シカゴ)	655.00	+8.9	+0.4	▲1.7	▲6.7	+6.1	▲2.8	▲3.4	▲1.7	▲3.1	+0.7	+0.6
CRB	286.18	+5.2	▲0.5	▲0.5	▲1.3	+3.0	▲3.6	+1.2	▲2.8	▲2.2	▲1.1	+2.1
JOC	123.45	+7.3	▲1.5	▲1.4	+3.6	+3.3	▲1.8	+0.4	▲1.1	▲1.4	▲0.3	+0.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。